

2016. 4月号

白木大子
だざり
4月号 6

2016 年 4 月 発行

くしあみ家

〒319-3526

茨城県久慈郡大子町

大子 635-1

旧筑波銀行大子駅前通支店

Tel: 0295-76-8123

今どき
漆と
暮らし

漆
ま
す。

六月、こつから夏の時期にかけ漆掻き職人の
繁忙期が始まっと！茨城県は、国内第二位の漆
生産量。特にここ大子（でえご）を中心に奥久
慈地域で漆の生産が行われてんだ！
日本の漆は400年も昔っから海外では国
を代表するつくれえの代物で、漆の樹液や漆器
は外国では「Japan」と言われてんだってさ！
明治初めは日本全国で1万人いた漆掻
きの職人も、現在では、石油製品の普及
で100人もいなくなっちゃったんだ。
漆掻き職人は、心ん中で漆の木に
「採らせてください。」と、漆の
木と話したり、自然の僅
かな変化に気が付く
力があんだっぺ！
かっこいいよ
な〜！

写真／漆掻き 飛田祐造氏

提供：NPO 法人麗潤館

袋田 滝のかわいい鯉のぼり

2016 年 5 月 1 日 発行 奥久慈の里公園



来年は全部で何匹になんたっぺ？

「ここらで、鯉のぼりつちや
見ねえな。」つっから9年前
袋田の人達が地元・袋田小学校の
子ども達を田んぼに招いて始めた鯉
のぼり作り『懐かしい鯉のぼ
り』。現在は、3年前から姿を
かえて、小さい鯉のぼり達をい
つぺえ滝川に泳がせる『滝川のか
わいい鯉のぼり』として、
袋田周辺を楽しませて
んだっぺ！現在は約3
00近え鯉のぼり達が袋田に泳い
でんだけど、なん
と、毎年ごとに増え
ているらしい！



奥久慈の里公園

つとのぼりを立ててお祝い
したことから始まった日本
の伝統行事なんだけど、最近
じゃあんまし見ねえよな。そ
れと一緒に、今年は震災後初
復活の鯉のぼりも5月一杯
飾ってっから楽しみだっ

袋田つから奥久慈パノラマラインを通って
行く去何やら古民家のお店があったぞ！
ここは、奥久慈男体山の登山客に休憩所と
して愛される大田地山荘。「休憩すつとこが
ほしい！」って声から、8年前に店主が自宅
を直して常陸秋そば屋を始めたんだって。
実は、昨年に孫つ子が生まれ25年ぶりに
立派な『小旗』を引つ張り出したんだと！『小
旗』とは、江戸時代に武家に子どもが生まれ
つとのぼりを立ててお祝い
したことから始まった日本
の伝統行事なんだけど、最近
じゃあんまし見ねえよな。そ
れと一緒に、今年は震災後初
復活の鯉のぼりも5月一杯
飾ってっから楽しみだっ



- 4月 ~5月下旬 滝川のかわいい鯉のぼり (袋田の滝付近)
29日-5月5日 (金-木) 西金つつじ祭り (西金つつじヶ丘)
- 5月 3日 (火) 八溝嶺神社祭礼梵天祭り (八溝嶺神社)
3~8日 (火-日) 大子ふるさと博覧会 (町内該当施設)
中旬~6月中旬 茶摘み体験 (奥久慈茶の里公園)
21・22日 (土日) 常陸国 YOSAKOI 祭り (まいん周辺)
- 6月 12日 (日) 新茶まつり (奥久慈茶の里公園)
21日 (火) 御田植祭-中田植- (下野宮・近津神社)
23日 (木) 月居山の観音様のお堂開き-午前中のみ (月居山山頂)
- 8月 7日 (日) 鮎のつかみどり大会 (大子町大子久慈川下)
14日 (日) 大子町花火大会と灯籠流し (大子町大子内)

件名に【奥久慈便希望】
●お宛名 ●ご住所
kujitami@gmail.com
まで送信してくれたら
大子 (でうご) っから
旬の観光情報送んぞ！

奥久慈便
くじたみ
検索

